

(仮称)豊島地区ブロック協議会

# 協議会だより

第1号  
(平成15年9月発行)

《事務局》  
教育委員会事務局  
教育改革担当部  
(電話) 3908-9271  
(Fax) 3906-8755  
(eメール)  
k-kaikaku@kitacity.jp

## 豊島・堀船地区の教育環境を考える協議会がスタートしました

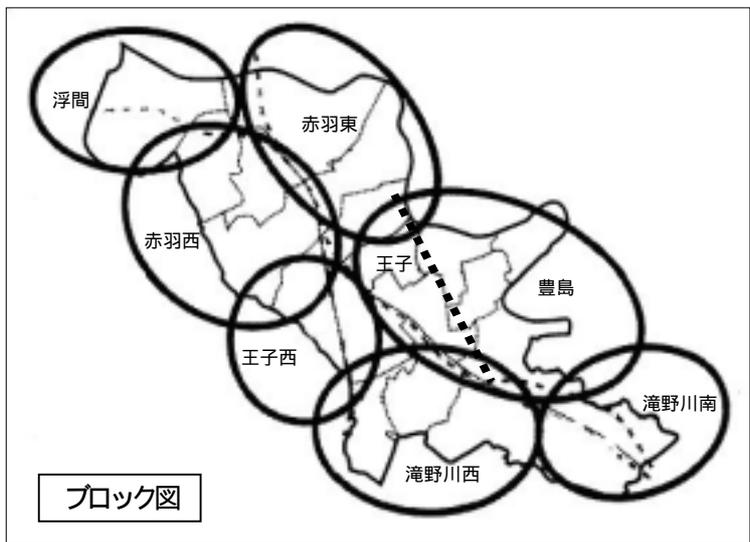
9月6日(土)豊島ふれあい館にて、第1回協議会を開催し、下記の事項を検討・審議のうえ協議会が発足しました。

- 1) 協議会の設置要綱が承認されました。
- 2) 協議会は、中学校PTA会長・副会長、町会・自治会会長、各中学校長の計45名としました。
- 3) 協議会に幹事会を設け、構成は事務局に一任することとしました。
- 4) 協議会・幹事会とも公開とし、どなたでも傍聴できることとしました。

### 協議会とは

学校適正規模等審議会(第二次)答申を踏まえ、北区全体を7ブロック8地区に分け、各地区に協議会を設けることとしました。

本協議会は、豊島地区(豊島中・堀船中・清至中・豊島北中・王子第一小・豊川小・堀船小・柳田小・としま若葉小・滝野川第五小の通学区)の地区全体で 教育環境の整備 学校の適正配置 新しい学校づくり 等を考えていきます。



次回日程は事務局までお問い合わせください。

詳細は北区ホームページ (<http://www.city.kita.tokyo.jp/kyouiku/kaikaku/index.htm>) をご覧ください。

協議会資料は事務局および関係各校にございます。

豊島・堀船地区教育環境整備協議会

# 協議会だより

第2号

(平成16年4月発行)

## 《事務局》

教育委員会事務局

教育改革担当部

(電話) 3908-9271

(Fax) 3906-8755

(eメール)

k-kaikaku@city.kita.

lg.jp

## 豊島・堀船地区の望ましい中学校数を検討しています

幹事会では、平成20年度の推計値をもとにして、豊島・堀船地区の中学校4校(豊島中・堀船中・清至中・豊島北中)を1校にした場合・2校にした場合・3校にした場合など、望ましい中学校数について検討しています。

### 平成20年度におけるシミュレーション(平成15年8月東京都推計値より作成)

1校案 (豊島中+堀船中+清至中+豊島北中)

学年	1	2	3	計
生徒数	216	225	221	662(19)
学級数	6	6	6	18(3)

2校案 (豊島中+清至中+豊島北中)

学年	1	2	3	計
生徒数	149	165	147	461(19)
学級数	4	5	4	13(3)

堀船中

学年	1	2	3	計
生徒数	67	60	74	201
学級数	2	2	2	6

3校案A (豊島中+豊島北中)

学年	1	2	3	計
生徒数	75	85	84	244(19)
学級数	2	3	3	8(3)

堀船中

学年	1	2	3	計
生徒数	67	60	74	201
学級数	2	2	2	6

清至中

学年	1	2	3	計
生徒数	74	80	63	217
学級数	2	2	2	6

3校案B (清至中+豊島北中)

学年	1	2	3	計
生徒数	94	106	86	286
学級数	3	3	3	9

豊島中

学年	1	2	3	計
生徒数	55	59	61	175(19)
学級数	2	2	2	6(3)

堀船中

学年	1	2	3	計
生徒数	67	60	74	201
学級数	2	2	2	6

( )内数字は心障生徒数・学級数

### 今までの開催経過

第1回協議会 平成15年 9月 6日

第1回幹事会 平成15年10月25日: 座長選出、今後の進め方について

第2回幹事会 平成15年12月13日: 今後の検討に向けて

(1校の生徒数・通学距離・学校生活等について)

第2回協議会 平成16年 2月21日

### 協議会の委員構成の変更

- 第2回協議会において、学校関係者に小学校保護者・小学校校長を加えることが提案され、承認されました。

- 幹事については小学校関係者と協議のうえ決めることとなりました。

詳細は北区ホームページ (<http://www.city.kita.tokyo.jp/kyouiku/kaikaku/index.htm>) をご覧ください。

協議会資料は事務局および関係各校にございます。

豊島・堀船地区教育環境整備協議会

# 協議会だより

第3号

(平成16年11月発行)

## 《事務局》

教育委員会事務局

教育改革担当部

(電話) 3908-9271

(Fax) 3906-8755

(eメール)

k-kaikaku@city.kita.

lg.jp

## 豊島・堀船地区の望ましい中学校数は2校

第4回協議会を10月17日(日)柳田小学校にて開催しました。協議会では、これまでの幹事会の経過報告とともに、これからの子どもたちのために、また活力ある学校とするために、望ましい中学校の数は2校(豊島中+清至中+豊島北中、堀船中)とする方針を了承しました。

今後、望ましい学校の位置や、望ましい統合の時期について議論を深めていく予定です。

### 今までの開催経過

協議会第2回(平成16年2月21日):経過報告、協議会の委員構成

【協議会だより第2号 平成16年4月発行】

協議会第3回(平成16年5月29日):幹事会の委員構成、望ましい学校の数

幹事会第3回(平成16年7月31日):望ましい学校の数

・学校数検討シートをもとに検討

幹事会第4回(平成16年9月11日):望ましい学校の数

・学校数検討シートをもとに検討

2校が望ましいとする主な理由

1校では学校規模が大きすぎる。

適切な通学距離(おおむね1.5km)を保てる。

豊島と堀船の地域性を損なわず、「地域の学校」の意識がもてる。

協議会第4回(平成16年10月17日):経過報告

### 参考資料 学校の現状

	16年度生徒数	敷地広さ	校舎建築年次	大規模改造年次	耐震補強年次
豊島中	222(7) 心障19(3)	14782.25 m <sup>2</sup>	昭和37年	平成元年	
堀船中	252(7)	12260.72 m <sup>2</sup>	昭和43年	平成2年	平成10年
清至中	199(6)	10174.73 m <sup>2</sup>	昭和45年	平成6年	平成9年
豊島北中	117(5)	11900.00 m <sup>2</sup>	昭和47年		平成12年

カッコ内の数字は学級数です。

詳細は北区ホームページ(<http://www.city.kita.tokyo.jp/kyouiku/kaikaku/index.htm>)をご覧ください。

協議会資料は事務局および関係各校にございます。

豊島・堀船地区教育環境整備協議会

# 協議会だより

第4号

(平成17年3月発行)

《事務局》

教育委員会事務局

教育改革担当部

(電話) 3908-9271

(Fax) 3906-8755

(eメール)

k-kaikaku@ci ty. ki ta.

lg.jp

平成15年9月に第1回豊島・堀船地区教育環境整備協議会を開催して以来、約1年半にわたって豊島・堀船地区の教育環境向上について検討を重ねてきました。2月21日、第5回協議会において、これまでの経過を踏まえた「協議会報告」を確認、了承しました。

《協議会方針》

- (1) 豊島・堀船地区における中学校の数は、2校が望ましい。
- (2) 1校は現堀船中学校の位置に配置し、1校は、面積等を勘案すると現豊島中学校の位置に配置することが望ましい。
- (3) 学校の配置については、豊島中学校が現王子中学校の位置に近いこと、清至中学校の近隣小学校において児童数の増加が期待できることなどから、現清至中学校の位置が望ましいとする考えもある。
- (4) 学校統合の実施時期については検討に至っていない。

開催経過

第1回協議会全体会

(平成15年9月6日)

学校適正規模等審議会第二次答申について

協議会の基本的な考え方

豊島・堀船地区の現況

- ・教育委員会は安易に指定校変更を認めすぎる。
- ・教育委員会の地区割と行政ブロックが違っており、困ることが多い。

協議会だより第1号発行(平成15年9月)

第1回幹事会(平成15年10月25日)

座長選出: 笹目孝蔵氏 小学校PTAの参加について

- ・協議会に小学校関係者を加えるべき。

第2回幹事会(平成15年12月13日)

今後の検討に向けて

- ・中学校は、教科においても部活においても適正規模による教員数を確保する必要がある。
- ・校舎の建て替えにより、新たな流れをつくるべき。

第2回協議会全体会(平成16年2月21日)

経過報告 協議会の委員構成について 望ましい学校数について

- ・協議会に小学校校長及びPTA会長を加える。

【参考】統合のルール(平成15年7月8日決定)

1. 統合は、学校の規模(校舎及び校庭の面積、児童又は生徒の数等をいう。)及び設置時からの経過年数(以下「校歴」という。)にかかわらず、対等統合とすること。
2. 統合校は、新校とすること。
3. 新校の校名、校歌及び校章は新たに定め、校歴は新校設置の時から起算すること。
4. 適正配置に係る関係校の児童又は生徒の保護者等において第3号と異なる合意がなされた場合には、同号の規定にかかわらず、当該合意を尊重する。

裏面へつづく

・新たな学校のための新たな土地は考えられない。

協議会だより第2号発行（平成16年4月）

第3回協議会全体会（平成16年5月29日）

幹事会の委員構成について 望ましい学校数について

- ・幹事に小学校校長2名、PTA会長6名を加える。
- ・1校としたとき、通学距離が課題。
- ・新しい学校をつくるにあたって、教室・体育館・校庭などの面積は、国の基準を上回ったものをめざすべき。

第3回幹事会（平成16年7月31日）

望ましい学校数について

- ・1校案としたとき、敷地は清至中がやや狭いものの、どの学校でも十分対応できる。

第4回幹事会（平成16年9月11日）

望ましい学校数について

- ・できることからスタートし、数年後に改めて通学区域の見直しや堀船中の改築などを検討することが必要。
- ・1校案、2校案の比較検討により、2校が適切とする。

第4回協議会全体会（平成16年10月17日）

経過報告 望ましい学校数について

協議会だより第3号発行（平成16年11月）

第5回幹事会（平成16年11月21日）

望ましい学校配置について

- ・保護者とすれば、目の届く学校へ通わせたい。
- ・豊島中の位置は、ブロック真中にあたり、敷地も広い。しかし、国有地はデメリットではないか。また、王子中に近すぎるのではないか。
- ・ブロックの中の配置バランスでは、堀船中と清至中の位置が適切。
- ・豊島北中の位置は、小学校と隣接し、王子小中学校のようなメリットが生かせる。

第6回幹事会（平成17年1月25日）

望ましい学校配置について

第5回協議会全体会（平成17年2月21日）

経過報告 検討報告案について

今回の協議会方針をもって、この協議会を締めくくります。

この地域の中学校はこのままでよいのか、約1年半にわたって、議論を重ねてまいりました。必ずしも議論はスムーズではなく、特に幹事の皆さんには大変なご苦勞をいただく中で、今回の《協議会方針》となりました。

これまで熱心にご検討くださった委員の方々、ご協力くださった学校関係者や町会・自治会の皆様には、座長として、心から感謝を申し上げます。

ありがとうございました。

豊島・堀船地区教育環境整備協議会  
座長 笹目孝蔵

詳細は北区ホームページ (<http://www.city.kita.tokyo.jp/kyouiku/kaikaku/index.htm>) をご覧ください。

協議会資料は事務局および関係各校にございます。